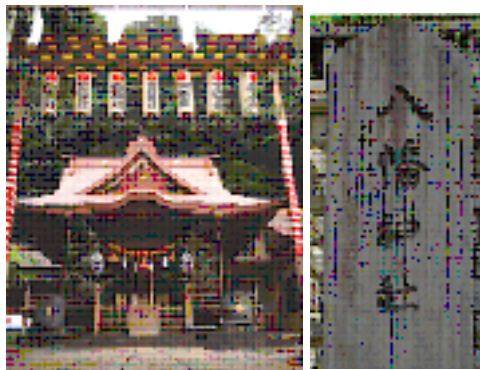


創刊号から1ヶ月に2回のペースで発行してきました「こだわり瓦版」、今回は1ヶ月もお休みしてしまいました。楽しみにお待ちいただいていた皆様、申し訳ありませんでした。お休みの分も合わせて、今回は2年に1度開催される地区の本祭りを記念した『特集号』いつもの倍のスペース写真満載でお届けします。見づらい所も多いと思いますが、お楽しみ頂ければ幸いです。

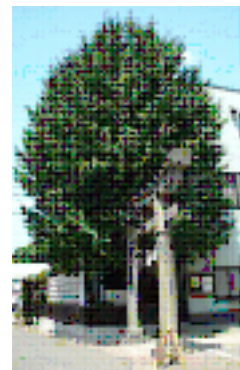
根岸八幡神社



根岸八幡神社の由緒は
今から1400年ほどの昔、「亀の形をした台座に立つ像」が根岸の海に流れ着きました。
村の童子の口を借りて語られた神様の言葉で、村人は八幡川の下流東岸に立派なお宮を作り『八幡宮』として尊称し、根岸村の鎮守として毎年九月十五日に例祭を行い崇敬してまいりました。
慶安四年(1651)の検地(土地所有調査)で、ここが滝頭村となりました。明和三年(1766)現在地に御遷宮がなされ例祭も八月十五日に改められて、今日に至っているということです。



めずらしい私服姿の宮崎 常嘉宮司
いきなりの取材申込みにもかかわらず、ご親切にお話をして下さいました。



現在の根岸八幡神社は、横浜市の名木古木指定をされているイチヨウ(写真下)をはじめとして、神奈川の美林50選に選定され、県の天然記念物にもされている「社叢林」(写真右)等名所でいっぱい。不動坂信号を右に入り道なりに進むと、社叢林に続く下り階段が左手に見えてきます。朝夕の散歩にお薦めのコースですね。



祭礼当日には境内に屋台も出て、とてもにぎやかです。

お祭りの風景

例年6地区の祭礼では、各町内の御輿が集合し根岸米軍施設から地蔵坂公園を往復するパレードを行っていましたが、今年からコースが1部変更になり、地蔵坂公園から山元小学校まで片道のパレードとなりました。
距離と時間は短くありませんでしたが、山元小学校の校庭に御輿が勢揃いすると、今まで直線で見ることが出来なかった隊列とは違い、とても精悍な見栄えでした。(右の写真は校庭に集まる御輿です)
また今回は商店街の写真屋さんのご協力で、今までとは違うプロの写真をたくさん掲載できました。1枚づつの写真は小さくなって



本祭りでの御輿パレード

「フォトショップK」さん提供



山元町1丁目 山元町2丁目 山元町3・4・5丁目



大平町 簀沢・寺久保 唐沢

宵祭りの御輿

「ヨコハマ写真」さん提供



御霊入れ

祭礼に先立ち根岸八幡神社宮司様が、各地区の神酒所をまわり『御霊入れ』をして下さいました。写真は山元町2丁目における『御霊入れ』神事の模様です



御輿コンテスト

すっかり恒例となった山元町2丁目商店街主催の「御輿コンテスト」です。今年は山元町1丁目:ユーモア賞、山元町2丁目:エキサイティング賞、山元町345丁目:パフォーマンス賞、大平町:アピール賞、簀沢・寺久保:アクティブ賞、唐沢:アイディア賞 に決定。それぞれ審査員から賞状と賞品が手渡されました。



お話し大好きのご主人が出迎えてくれる「フォトショップK」さん。お店はコダックの純正プリントですが、写真で分からないことがあれば優しいご主人から親切に教えてもらえます。でも話しすぎには気を付けて下さいね。



いつも明るい雰囲気いっぱいの「ヨコハマ写真」さん。お店の前には、可愛いお子さんの写真がいっぱい。みなさんもぜひ自慢の写真を飾ってもらいましょう。同時プリントの時にフィルムがもらえる会員制度もうれしいですね。

山元町2丁目商店街から

7月の26~28日に開催されました「チャリティーバザー・縁日」では、皆様のご協力により157,330円の収益をあげることが出来ました。収益金につきましては、例年通り全額を第6地区福祉協議会へ寄付させていただきました。皆様のご協力に心よりお礼申し上げます。山二商栄会長 簀島 興

